

7～8月上旬の農作業

作業時はこまめな給水を心掛け、熱中症に注意しましょう。

種まき	作業のポイント															
<p>葉菜類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホウレンソウ ・コマツナ ・チンゲンサイ ・キャベツ <p>(～7月上旬)</p>	<p>散布する前にちょっと確認！農作物の農薬のこと。</p> <p>① えだまめ・さやいんげんに注意！</p> <p>えだまめは大豆をさやいんげんはいんげんまめを未成熟なうちに収穫して利用する作物ですが農薬分類のうえでは別の作物として扱われています。このため、下の表1のように使用できる農薬や散布濃度、回数等が異なる場合があります。防除基準や農薬のラベルを確認のうえ散布してください。</p> <p>表1 さやいんげんといんげんまめで適用農薬が異なる例</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>さやいんげん</th> <th>いんげんまめ</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>モスピラン水溶剤</td> <td>使用可</td> <td>使用不可</td> <td></td> </tr> <tr> <td>マラソン粉剤 1.5</td> <td>使用可</td> <td>使用不可</td> <td rowspan="2">マラソンの剤型により使用の可否異なる</td> </tr> <tr> <td>マラソン乳剤</td> <td>使用不可</td> <td>使用可</td> </tr> </tbody> </table>		さやいんげん	いんげんまめ	備考	モスピラン水溶剤	使用可	使用不可		マラソン粉剤 1.5	使用可	使用不可	マラソンの剤型により使用の可否異なる	マラソン乳剤	使用不可	使用可
		さやいんげん	いんげんまめ	備考												
モスピラン水溶剤	使用可	使用不可														
マラソン粉剤 1.5	使用可	使用不可	マラソンの剤型により使用の可否異なる													
マラソン乳剤	使用不可	使用可														
<p>根菜類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダイコン ・カブ ・ニンジン <p>など</p>	<p>② 適用作物が多い農薬はうっかり・早とちりに注意！</p> <p>ある農薬で同じ病害虫に適用がある場合でも、下の表2のように作物によって使用方法（散布濃度・使用回数等）が異なることがあるので、使用方法をよく確認のうえ散布しましょう。</p> <p>表2 モスピラン水溶剤で作物ごとに農薬の使用方法が異なる例</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>適用病害虫</th> <th>希釈倍数</th> <th>使用時期</th> <th>総使用回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ピーマン</td> <td rowspan="3">アブラムシ類</td> <td rowspan="2">4,000倍</td> <td rowspan="2">収穫前日まで</td> <td>2回以内</td> </tr> <tr> <td>なす</td> <td rowspan="2">3回以内</td> </tr> <tr> <td>トマト</td> <td>2,000倍</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ナス科の作物同士でも使用方法が異なります。</p>		適用病害虫	希釈倍数	使用時期	総使用回数	ピーマン	アブラムシ類	4,000倍	収穫前日まで	2回以内	なす	3回以内	トマト	2,000倍	
		適用病害虫	希釈倍数	使用時期	総使用回数											
ピーマン		アブラムシ類	4,000倍	収穫前日まで	2回以内											
なす	3回以内															
トマト			2,000倍													
<p>定植 (植付け)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秋ナス 	<p>③ 似た名前の作物に注意！</p> <p>作物名が似ていても、農薬登録上の分類が全く異なるものがあります。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>作物名</th> <th>農薬登録上の分類</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>茎ブロッコリー (スティックセニョール)</td> <td>茎ブロッコリー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>韓国かぼちゃ</td> <td>ズッキーニ</td> <td>未成熟な果実を収穫</td> </tr> </tbody> </table> <p>新たな作物を栽培する際には農薬登録を確認しましょう！</p>	作物名	農薬登録上の分類	備考	茎ブロッコリー (スティックセニョール)	茎ブロッコリー		韓国かぼちゃ	ズッキーニ	未成熟な果実を収穫						
作物名		農薬登録上の分類	備考													
茎ブロッコリー (スティックセニョール)	茎ブロッコリー															
韓国かぼちゃ	ズッキーニ	未成熟な果実を収穫														
<p>収穫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トマト ・ナス ・キュウリ ・カボチャ ・ズッキーニ ・ジャガイモ ・スイカ ・インゲン ・エダマメ <p>など</p>	<p>※ 今月号記載の農薬情報は平成28年6月22日現在のものです。農薬の散布時は最新の情報をご確認のうえ使用してください。</p>															

夏場の種まき ～ 発芽を良くするには？ ～

今月は、7、8月の高温期の種まきで発芽を良くするためのポイントについてニンジン・葉ボタンを例に紹介します。

① 種子

ア) 種子にも寿命があります。

ネギ、ニンジン、ミツバ、インゲン	1～2年
スイートコーン、キャベツ、ダイコン	2～3年
ナス、トマト、キュウリ、カボチャ、	3～4年

古い種子は著しく発芽率が低下します。
ニンジンなどは新しい種子を播きましょう！

イ) 給水のしやすさは種ごとに異なります。種まき前のひと工夫で発芽を高めましょう。

- i) 種まき前日に畑に水をまいて、土を適度な湿度に保ちましょう。
- ii) ニンジン・ホウレンソウは一晩水に浸したり(下写真左)、湿らせた布に一晩ほど包んで(下写真右)から播くと発芽が良くなるとともに発芽の揃いも良くなります。



② は種深度・覆土

光で発芽が促進される作物、逆に抑制される作物があります。作物ごとに適した深さに種を播きましょう！

例) ニンジン(光好性種子)

は種する深さ	発芽程度	備考
3～5mm (適湿土壌)	良	乾燥時はやや深播きし、覆土後鎮圧
10mm以上	不良	

③ 乾燥対策・水管理

は種・発芽に**土壌乾燥は大敵**。

ア) は種後の刻みワラで乾燥を防止

敷きワラが厚くなりすぎると発芽を抑制してしまうこともあるので、刻みワラが良いでしょう。

イ) コーティング種子では発芽まで乾燥させないようにしましょう



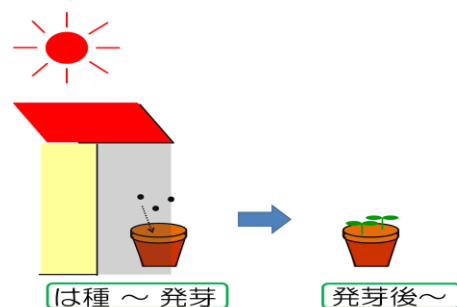
コーティング種子(写真右)は種まきが楽ですが、**土壌が乾燥すると発芽しなくなることがあるので、注意が必要です。**

ウ) 発芽するまで土を乾燥させないように注意

ニンジンは発芽に7～10日、葉ボタンは2～3日かかります。この間は土を乾かさないように注意しましょう。

④ 日当り

葉ボタンは発芽を境に栽培場所に変化を



- 適度な保水力のある種まき用土に種を播きます。
- 高温では発芽不良となるので、日陰で発芽させましょう。
- 種まき後2日程度で発芽するので、発芽後は日なたに移し、徒長するのを防ぐようにします。

あさつゆ連絡先

電話番号：0268-41-1062

FAX：0268-41-1063

技術事項作成協力

上小農業改良普及センター(小林(裕))

電話番号：0268-25-7156(直通) FAX：0268-23-2161